

2011学術ポータル担当者 研修を振り返って

京都大学人間・環境学研究科
学術情報掛長 中田 理映子

平成24年度学術ポータル担当者研修
(名古屋会場) 2012年8月1日

今日の話題

1. 自己紹介・自館紹介
2. 「学術ポータル担当者研修」の3日間
3. この研修で得たもの
4. 理想の図書館と情報発信
5. おわりに

1. 自己紹介・自館紹介_1

- 京都大学人間・環境学研究科総合人間学部
図書館(人環・総人図書館)に勤務(H24.04から)
 - － 人間・環境学研究科、総合人間学部の図書館
 - － 全学共通科目に対応した図書館
(全学の1～2回生も主な利用者)

1. 自己紹介・自館紹介_2

- 地上2階、地下2階
- 別棟に書庫7室
- 話せる図書館「環on」
- Fact Data
 - 蔵書数：585,119冊
 - 年間入館者数：238,592人（本館のみ）
 - 年間貸出冊数：78,785冊
 - 年間受入冊数：12,789冊

1. 自己紹介・自館紹介_3

- 最近の取り組み
 - 新入生ウォークラリー
 - BookBingo
 - データベースガイダンス
 - ゴーヤのグリーンカーテンづくりに挑戦中

1. 自己紹介・自館紹介_4

- 学術情報掛の仕事
 - － 閲覧・参考調査・ILL
 - － 雑誌関係（受入、支払、目録、製本）
- 私の仕事
 - － 掛の統括
 - － 施設関係
 - － 夜間・土曜日担当アルバイト関係

今日の話題

1. 自己紹介・自館紹介
2. 「学術ポータル担当者研修」の3日間
3. この研修で得たもの
4. 理想の図書館と情報発信
5. おわりに

2. 「学術ポータル担当者研修」の 3日間_1

- 受講のきっかけ
 - 「ディスカバリーサービスについて勉強したい」
 - 図書館のウェブサイトをもっとポータルサイトとして充実させたい
 - 最新の情報発信技術について教えてもらいたい

2. 「学術ポータル担当者研修」の 3日間_2

- 講義
 - サービス設計の第一人者のお話が聞ける
 - 通常の図書館業務とは違った目線での講義
 - 図書館サービスもまた「ものづくり」である

2. 「学術ポータル担当者研修」の 3日間_3

- グループ討議
 - グループで新しいサービスをつくりあげる
 - 短時間で一つのものを作り上げる体験
 - 明確な目標と設計を持つことのむずかしさと面白さを体感

2. 「学術ポータル担当者研修」の 3日間_4

- グループ討議：前提条件
「一度却下された企画を再検討し、承認される企画に作り直す」

2. 「学術ポータル担当者研修」の 3日間_5

- グループ討議の実際
 - さまざまなディスカッション手法
 - 厳格な時間設定
 - プレゼンに対する全員評価

今日の話題

1. 自己紹介・自館紹介
2. 「学術ポータル担当者研修」の3日間
3. この研修で得たもの
4. 理想の図書館と情報発信
5. おわりに

3. この研修で得たもの_1

- 情報技術への向き合い方
 - 私たちは情報技術について、どこまで知っている必要があるのか？
 - ベンダーさんやSEさんに、どう伝えればよいのか？

3. この研修で得たもの_2

- 相談できる場所・情報共有できる場所
 - グループ討議のメンバーを中心に
 - FBグループ
 - 「NII学術ポータル担当者研修同窓会」

3. この研修で得たもの_3

- 新しい視点・視野
「図書館のウェブサイトはポータルサイト
たりえるか？」
- 先入観を取り払うこと
- 新しく挑戦したい気持ち

今日の話題

1. 自己紹介・自館紹介
2. 「学術ポータル担当者研修」の3日間
3. この研修で得たもの
4. 理想の図書館と情報発信
5. おわりに

4. 理想の図書館と情報発信_1

- 今求められている大学図書館像
 - 参考:「大学図書館の整備について(審議のまとめ)(平成22.12)」
- 私にとっての理想の図書館
 - 知的賑わいの中心でありたい
 - もっと勉強したくなる図書館
 - 学生生活の中心でありたい

4. 理想の図書館と情報発信_2

- 理想の図書館につなげる情報発信
 - 誰に何をアピールしたいのか？
 - その情報は誰に受け取られるのか？
 - どのように利用者に貢献できるのか？

情報発信も時代とともに変わっていく
はっきりした答えはない。
その時々には最善な道があるはず。

4. 理想の図書館と情報発信_3

- 持続可能な情報発信
 - 「ハレ」と「ケ」
 - サービス創設時のメンバーがいなくなっても

4. 理想の図書館と情報発信_4

- まずは身近なところから
 - 自館のWebサイトを再確認してみる
 - 自館のOPACを再確認してみる
 - 館内の掲示物を再確認してみる

本当に利用者目線な情報提供ができているか？
情報発信の向上は足元から!!

4. 理想の図書館と情報発信_5

- 情報発信は中に向けても
 - 隣の席の人との意思疎通
 - 同じグループの人との意思疎通
 - 他の担当者との意思疎通

スタッフ全体の意識統一を図るための情報発信
(発信先は外だけとは限らない)

今日の話題

1. 自己紹介・自館紹介
2. 「学術ポータル担当者研修」の3日間
3. この研修で得たもの
4. 理想の図書館と情報発信
5. おわりに

5. おわりに

- 遠慮は無用の3日間
- この場でしか体験できない
「つくる楽しさと苦しさ」
- 昨年度研修メンバーからのメッセージ